

事務局だより

豊かな経験 いきいき社会貢献
シルバー人材センター
第82号 令和8年3月

(公社) 江田島市シルバー人材センター

本 所 江田島市江田島町中央 1-15-15 電話 42-5211

大柿支所 江田島市大柿町大原 1118-2 電話 57-3191

令和7年度重点事項

- 1 会員拡大・就業開拓
- 2 安全・適正就業
- 3 広報活動の推進
- 4 児童夏休みミニキャンプの継続

いつまでも 働く幸せ 忘れずに
過信禁物 事故用心

◎剪定体験講習会参加者募集

日 時 3月25日(水) 午前10時～午後3時

場 所 座学 わくわくセンター(能美町鹿川)

実技 真道山森林公園キャンプ場(能美町中町)

定 員 15名

講 師 シルバー会員(剪定担当)

申込期限 3月13日(金) 事務局まで

(本所 42-5211 支所 57-3191)

※昼食、飲食等は各自でご準備ください。

◎林野火災注意報・警報について

令和8年1月1日から5月31日まで運用されています。

発令された場合、火の使用が制限されます。

詳しくは消防本部予防課(40-0353)までお問い合わせください。

枝打ち・伐木安全講習会

1月26日（月）に「伐木等の業務に係る特別教育」修了者で伐木作業を行っている会員7名を対象に、鹿川水源地公園で枝打ち・伐木安全講習会を江田島市シルバー人材センター主催で、講師にNPO法人ひろしま人と樹の会の櫻井様他2名をお迎えして実施しました。

初めに適切な保護具の説明で、数年前にJISの改訂により下肢の切削防止用保護具（チャップス等）は鼠径部保護が必要になったと説明があり、古いチャップスは適合していないよと指摘されました。実技講習では、安全で正確な伐木のためには受け口の方向、サイズや切り口の状態が大事であり、指導員の模範伐木の後、参加会員が受け口作りの指導を受けました。指導を受けた会員の中には、受け口を作る際にチェーンソーをノコギリの様に動かし、指導員からチェーンソーは押し付けるようにして切る、そうしないと正しい切り口にならない、そもそも目立てが不十分だからノコギリの様な切り方になる…とのきつくて温かい指導がありました。また、切創事故防止の為、チェーンソーは木を切り終わるたびにチェーンブレーキを掛けよと度々指導があり、参加会員も徐々にできるようになっていきました。

講習会当日の朝は寒かったですが昼からは日差しが暖かく、絶好の講習会日和の中、無事安全講習を終わらせる事ができました。参加会員にはこの度の安全講習で教わったことを実践に活かし、安全で効率的な枝切り・伐木作業をお願いいたします。



普通救急講習会

2月16日（月）、午後1時半から、シルバーワークプラザで普通救命講習会が開催されました。

この度は、会員及び事務局職員の計11名が参加しました。

講師として、江田島市消防本部の坂井 幸夫専門員に来ていただき、心肺蘇生法、AEDの使用方法などの応急処置を実技中心に学びました。講習会に参加した皆さんは、今後、救急現場に遭遇した時、適切な行動ができるよう真剣に取り組まれていました。終了時には、講習会を受講された皆さんに普通救命講習修了証が手渡されました。



こちらの講習は、毎年開催予定ですので、受講してみたい方は、ぜひ事務局までご連絡ください。



企業合同説明会

1月31日（土）わくわくセンター（能美町鹿川）で開催された江田島市企業合同説明会へ、シルバー人材センターの事業内容を広く周知すると共に会員拡大目的のため、岡田会員拡大推進員及び山本・久保田事務局職員の3名で出席しました。

参加企業は24社、求職者約60名が来場されました。そのうち、60歳以上の方7名に当シルバー人材センターの事業内容及び入会説明をすることができました。今後も会員拡大・就業開拓部会一丸となり、加入促進活動及び企業訪問等に尽力したいと思います。

入会お待ちしてま〜す！



シルバー人材センター
マスコットキャラクター
「チエフフロー」



島うまフェスへチップ袋提供

2月8日（日）「島うまフェス」が行われ、当シルバーセンターは市民の皆さんへチップ袋を提供することで参加しました。

えたじまーれ（大柿町飛渡瀬）の店先に設置していただき、大好評で早々に市民の皆さんがお持ち帰りになりました。これからも市のイベント等でチップ袋を提供していき、シルバー人材センターのPRに努めたいと思います。

（無料・一人一袋の制限あり）

